

赤鞍ヶ岳一巖道峠一平野峠一天神峠

T・H

期 日：7月13日（土）

天候：曇り

コース：橋本/6:20一三ヶ木乗換一月夜野乗換一大川渡/8:15一秋山峠
/9:50一赤鞍ヶ岳/10:06一ワ死々々/11:05一御牧戸山/12:57一巖道峠
/13:20一平野峠/14:30一天神峠/15:10一藤野駅/16:05



蛭ヶ岳方面のハイカーが
下車したら他に誰もいなくなった

月夜野発富士急バスは大型観光
バスが待っていた。ドラオバーに
いつもは中型バスなのにどうして
と聞いたら、富士登山に車を使い
ラジエータが次々と
故障していて追いつか
ず今日はこれになった
とのこと



高度を上げると
大室山が目の前に

秋山峠から菜畑山越に
富士山が見えていた





見慣れた赤鞍ヶ岳まで
ピストンする

こんな蒸し暑い日には
当然誰もいない

しかし今日は訓練登山
水3Lを積んで蒸し暑い
のは承知の上だ



秋山峠から巖道峠方面は初めてのコース



コース中唯一の展望地
ウバガ岩からの赤鞍ヶ岳、奥に
菜畑山そして今倉山の双耳峰

道がわかりにくかった
ワタビタタキ 1257mの雨量計地



尾根は自然林を延々と歩く
風は全くなく団扇を使いながら
歩く

淡々とした道がつづく



若い男女のハイカーたち
10名ほどが昼食中であった
ここは御牧戸山 1047m
テレビ塔が建っている
これより一気に 200m 急降下
汗で靴下が汗をかいて動いて
つま先が痛くなってきた

急降下の途中、丹沢方面に檜洞丸一犬越路一大室山、奥に三角ノ頭、石棚山稜か



舗装された巖道峠に 13:20
ここでしばし休憩
雲行きが少し怪しくなり
小雨がパラパラ
カッパを着ての歩きはゴメンだ
ここならタクシーを呼べる
弱気の虫が騒ぎ出すが
雨はすぐやみ、先へ歩き出す



赤鞍ヶ岳からは緩やかに降り続ける縦走路ではあるが多少のアップダウンは結構ある。この気象では結構堪えてきた。たかが100mの急斜面の登りで行きも絶え絶え



平野峠に 14:30
大幅に予定時刻より遅い
周りの風景も入らない
熱中症気味か

最悪ここまで頑張ろうと決めていた山神峠に 15:10
へべれけで辿り着く



予定では菅野バス停に行けるかなともくろんでいたが

バス時刻 15:34 に到底間に合わない

電波が通じるか不安であったが届いた

しかし、藤野から綱子集落経由で道志へ抜ける林道（舗装路）の峠で



あることはすぐには通じず、国道まで出れますかときた。元気が残っているなら電話をしない。でも何とか大型タクシーが不安そうな顔つきでやってきた。